

教室掲示版

Bibliothekとは?

→ドイツ語で図書館という意味



Bibliothek

平成30年 - 第1号
2018年4月16日発行
【学校図書館作成】

新入生の皆さん、ご入学おめでとう！
図書館をフル活用して学校生活を楽しもう！



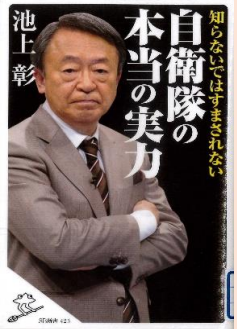
①書名 ②編著者名 ③請求記号 ④内容紹介



- ①人工知能と社会 2025年の未来予想
- ②AIX(人口知能先端研究センター)/監修
- ③007/ジ
- ④五輪も終わり、超高齢社会を迎え大きく様変わりしているであろう2025年。人口知能はどこまで発展・進歩し、我々の社会に活用されているのでしょうか？



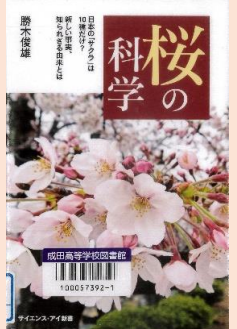
- ①聴くと聞こえる
- ②谷川俊太郎 ③911.56/夕
- ④「聞こえてくる」自然音に対して、人間が創る音楽を耳を通して心で「聴く」。活字で黙読する詩と、声で音読される詩は、時には全く違う感動を人にもたらす。詩も音楽も沈黙・静けさを古里として生まれてくる姉妹なのだ。



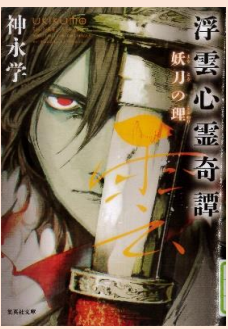
- ①知らないではすまされない
自衛隊の本当の実力(SB新書)
- ②池上彰 ③392/シ
- ④今、日本を取り巻く国際情勢は、北朝鮮のミサイル問題など、とても安心できる状態ではありません。そんな今だからこそ、多くの人たちに「日本を守る自衛隊」を知ってほしい。



- ①墓標なき街(文庫)
- ②逢坂剛 ③913.6/オ
- ④闇に葬られた殺し屋「百舌」事件。東都ヘラルド新聞社の残間の元に、事の真相を解明する原稿の依頼が舞い込む。利権という名のパンドラの箱に手が掛けられたとき、現場に再び百舌の羽が舞い落ちる。(百舌シリーズ6)



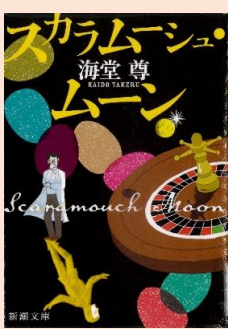
- ①桜の科学(サイエンス・アイ新書)
- ②勝木俊雄 ③479/カ
- ④桜は底知れぬ魅力を持っている。どのように咲き、育ち、実をつけ、枯れていくのか…。現地調査やDNA分析、歴史的資料とともに「科学的な謎解き」を楽しみつつ、「新しい桜の見方」に触れられる一冊。



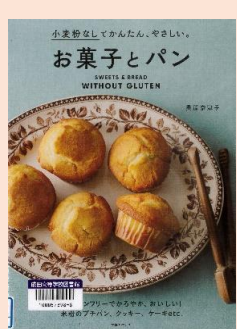
- ①浮雲心霊奇譚-妖刀の理(文庫)
- ②神永学 ③913.6/カ/2
- ④妖刀・村正による悲劇を目撃した絵師の八十八は、刀からただならぬ瘴気を感じ、浮雲に相談に赴く。赤い瞳の憑きもの落としが、動乱の世の怪事件を追う！幕末ミステリー第2弾。



- ①宇宙に命はあるのか(SB新書)
- ②小野雅裕 ③538/オ
- ④「私はどこからきたのか？」
1969年7月20日。人類がはじめて月面を歩いてから50年。銀河系に存在する1,000億個の惑星の謎はどこまで解き明かされたのか。人類の宇宙への旅は始まったばかり…。



- ①スカルムージュ・ムーン(文庫)
- ②海堂尊 ③913.6/カ
- ④新型インフルエンザ騒動で激震した浪速の街を、新たな危機が襲う。今度は「ワクチン戦争」が勃発しようとしていた。霞が関の陰謀を察知した異端の医師・彦根新吾は医療の危機を救えるのか？パチスタシリーズ最新刊。



- ①お菓子とパン
- ②桑原奈津子 ③596/ク
- ④しっとり、ふんわり、さっくり。さらに口の中ですーっと消えていく口どけの良さ…。お菓子やパンを作る時、大切なのは「食感の良さ」と「おいしさ」、2つの願いを叶えてくれたのは「米粉」でした。



- ①青くて痛くて脆い
- ②住野よる ③913.6/ス
- ④人に不用意に近づきすぎないを信条にしていた大学1年の頃、空気の読めない発言を連発し、周囲から浮いていて、けれど誰よりも純粋だった秋好寿乃。彼女の理想と情熱に感化され、僕たち二人で秘密結社を結成した。